

目標達成計画

作成日: 平成27年6月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	入居者さまの日常の様子等を分かりやすくご家族様に報告する。	ご利用者様の日頃の様子(お食事状況、入浴状況、日常生活の状況など)をお便りや掲示物などにより、わかりやすくご家族の皆様にご報告、ご連絡致します。	<ul style="list-style-type: none"> ・お便りに行事・ボランティア様との活動などの様子を掲載する。 ・看護連絡表にて、お食事の状況・入浴状況を記載する。 ・お便りとは別に、ご家族様へのお手紙に一ヶ月の様子を記入。食事の写真も掲載。 	最低月1回
2	48	これまでの力を維持できるようにする。	計算問題などを行い、脳に刺激を与えることや下肢体操も日常的に取り入れ、健康の維持に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・計算問題、パズルを日常的に行って頂く。 ・下肢体操も口腔体操前に取り入れる。 	通年
3	29	地域との関わりの機会を増やす。	ボランティアの受け入れを積極的に行い、地域とのつながりの機会を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のボランティアに加え、その他情報を広く集め、積極的に訪問頂けるようお願いする。 	通年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。